

日能研		6年					
		算数					
学習内容		19回 約数・倍数の性質 20回 余り・N進法 21回 周期と一般化					
家庭学習 ポイント		2月は『約数・倍数の性質』『余り・N進法』『周期と一般化』を学びます。計算・数に関する分野の復習&応用です。受験や模試の際、前半の小問で出題される事が多く、大事な単元ばかりです。模試や入試に出題される規則性の問題においては、前半の小問で、関係を数式化できるかが、後半の小問を解くポイントです。それができないと、結局すべてを書き出すことになり莫大な時間を割いたり、それができずに捨て問になってしまいます。また等差数列では「□番目の数」「□番目までの和」の求め方について確実に押さえておきましょう。ただ公式を覚えるのではなく、しっかり公式の成り立ちを説明できるようにしておくことがポイントです。6年生ですので、既習の内容を復習しつつ深めていくような学習になっています。これまで学んだ内容を点検していきましょう。また6年生では育成テストが毎週実施されます。良い意味で育成テストを利用して毎授業の理解を深めていきましょう。教材は従来の「本科テキスト」「栄冠への道」に加えて「強化ツール」が登場します。過去問も多く載っていますので演習量の確保に活用					
課題の把握と解決策	チェック1	最小公倍数、最大公約数を正確に出すことができますか？	チェック				
	解決策	3つの数の最小公倍数、最大公約数は特に注意ですね	<input type="checkbox"/>				
	チェック2	「100までの中に3割り切れて4で割り切れない整数は何個」といった問題にすぐ対応できますか？	チェック				
	解決策	ベン図を上手に利用しましょう。このように「〇〇のときはこれ」がすぐ出てくることが大切です	<input type="checkbox"/>				
	チェック3	N進法の問題をすぐに見抜くことができますか？	チェック				
	解決策	「定番」と言われるようなものは形を覚えてしまってもいいですね	<input type="checkbox"/>				
	チェック4	等差数列・群数列などについてそれぞれに適した対応ができるていますか？	チェック				
	解決策	公式は覚えることも重要ですが「なぜそうなるか」を説明できるようにしておくことが重要です	<input type="checkbox"/>				
	チェック5	6年生の週間学習サイクルはできましたか？	チェック				
	解決策	育成テストも毎週に、前記日特も始まります。新たな学習サイクルが必要ですね	<input type="checkbox"/>				
日能研		6年					
		国語					
学習内容		19回 話題と文脈 20回 文章の展開① 21回 文章の展開②					
家庭学習 ポイント		2~4月後半まで説明文・論説文の読解が続けます。話題と結論、共通点と相違点、文章構成など、文章を読む際に注目すべき点が各回に掲げられ、文章を論理的に読む方法を学びます。知識面は、六書から始まり同音異義語に至るまで漢字に関する分野が並びます。育成テストが毎週になりテスト直しに追われます。ご家庭によっては分析や直しができないまま回を重ねてしまうケースや、テスト毎の細かい目標の設定ができないケースもあります。しかし毎回の育成テストの直しと授業内容を連動させることが大切です。なぜ間違えたのか、読み方が悪かったのか、解き方に誤りがあったのか、この原因を究明しましょう。そして、次回につなげていく。この学習サイクルをいかに早い段階で作れるかが、前期の大きな鍵です。漢字が苦手なお子さんは、19回~22回を利用して漢字を覚える方法をもう一度確認してみましょう。漢字の成り立ちや部首の知識、熟語の組み立てなどが役に立ちます。					
課題の把握と解決策	チェック1	論説文の読解では、事実と筆者の考えを読み分けていますか？	チェック				
	解決策	論説文においては定番の読解法ですね	<input type="checkbox"/>				
	チェック2	長い記述の組み立てが効率的でできていますか？	チェック				
	解決策	論説文であれば、上記の事実・筆者の考えのどちらを求められているかで記述する題材が決まります	<input type="checkbox"/>				
	チェック3	育成テストの直しから多くの学びを得ることができますか？	チェック				
	解決策	「なぜ間違ったのか」「次にどのように活かせるか」を意識して学習するようにしましょう	<input type="checkbox"/>				
	チェック4	自分なりの漢字の覚え方が決まっていますか？	チェック				
	解決策	自分なりの「覚えやすい方法」がないなら上記の19~22回の利用しましょう	<input type="checkbox"/>				
	チェック5	文種ごとに「読み方」が定着していますか？	チェック				
	解決策	6年前半でほとんどの文種をサイド学習。しっかり確認していきましょう	<input type="checkbox"/>				

日能研					6年				
					理科				
学習内容					19回 植物のつくりと働き 20回 植物どうしのつながりと影響 21回 動物の特ちょうとつながり				
家庭学習 ポイント					2月は前～中盤で「植物」を、後半で「動物」を扱います。植物については体の仕組みだけではなく光合成や呼吸、蒸散、森林の環境まで幅広く扱っていきます。動物はセキツイ動物の分類を扱います。6年生の最初は暗記が中心の学習をすすめることとなります。あまり興味が持てないお子さんには、暗記が辛く感じられることとれます。しかし知識がないと、思考系の問題の糸口すらつかめなくなることもありますので、過去問で植物が良く出てくる傾向のある学校の受験を考えているお子さんは特に気をつけて下さい。まず植物については、双子葉、単子葉植物の分類とつくりを「丸覚え」しようとすると、非常に膨大な暗記量となります。「茎に形成層を持たず葉はシンプルな平行脈、根も大きな体を支えられないひげ根。大きな体にならないつくりの単子葉植物は『環境適応型』であり、素早く成長して多くの実（イネ科の場合、穂）をつける、といった「イメージ」を理解しておくと因果関係で暗記することができますね。動物に関しても同様に「魚類→両生類→爬虫類→鳥類→哺乳類」の順に体のつくり（わかりやすいのは心臓）が複雑になるイメージで覚えると良いでしょう。				
課題の把握 と解決 策	チェック1				単子葉植物・双子葉植物と有胚乳種子・無胚乳種子の関連を説明できますか？		チェック		
	解決策				少数の例外を除いて「単子葉植物=有胚乳種子、双子葉植物=無胚乳種子」ですね		<input type="checkbox"/>		
	チェック2				単子葉植物と双子葉植物の根・茎・葉のつくりを正しく覚えられていますか？		チェック		
	解決策				「単子葉植物は成長よりも環境への適応を選んだ植物すべてが簡素な作り」と理解しましょう		<input type="checkbox"/>		
	チェック3				蒸散作用の問題は表を書いて解いていますか		チェック		
	解決策				蒸散量の問題=表解 というくらい定番ですね。こういった「定番」を身につけるのが大切です		<input type="checkbox"/>		
	チェック4				光合成の実験問題で、葉を湯、熱したアルコールにつける「理由」を説明できますか？		チェック		
	解決策				定番問題です。実験の内容については必ずその「理由」まで押さえておくようにしましょう		<input type="checkbox"/>		
	チェック5				知識を増やす努力をコツコツとしていますか？		チェック		
	解決策				「メモリーチェック」「魔法ワザ」などで朝学習などに短時間とりいれましょう		<input type="checkbox"/>		
日能研					6年				
					社会				
学習内容					19回 食料生産の現状と未来 20回 工業生産の現状と未来 21回 くらしを支える資源とエネルギー				
家庭学習 ポイント					2月は地理分野の復習が中心です。平常では「食料生産の現状と未来」「工業生産の現状と未来」「くらしを支える資源とエネルギー」の3単元を学びます。2月、3月で、これまでとは別の角度から、日本の地理をひと通り復習するスケジュールです。本科テキストには、グラフや表が多く載せられていますが、とても重要なものとそうでないものが区別されずに掲載されています。そのため、社会科の先生に、覚えるべきグラフや表の優先順位づけをしてもらうことが大切です。もし、授業時に優劣をつける指導が行われていない、またはお子さんが授業内容を正確に持ち帰ることができていない場合は、「メモリーチェック」に載っているものから覚えるようにしましょう。2月、3月で日本の地理をひと通り復習するので、このタイミングで地理の弱点を無くしていきたいですね。3月までに課題を発見、補強を行った上で、春休みに強化するよう心がけましょう。地図のチェックも大切です。なお、本科や栄冠の取り組みに余裕があれば、記述力を増すために「社会科記述演習ノート」などを活用しましょう。				
課題の把握 と解決 策	チェック1				地理の学習についての課題（苦手・知識が弱い分野・地方など）を把握していますか？		チェック		
	解決策				この2ヶ月の総復習で把握、春期講習でもう一度ある地理の復習で解決しましょう		<input type="checkbox"/>		
	チェック2				地理の学習に地図帳と白地図を併用していますか？		チェック		
	解決策				ある程度白地図にまとめられているお子さんは、この2ヶ月の学習に活用しましょう		<input type="checkbox"/>		
	チェック3				覚えるべきグラフや図表を把握していますか？		チェック		
	解決策				塾の先生に優先順位づけをしていただきましょう		<input type="checkbox"/>		
	チェック4				6年生の学習スケジュールができましたか？		チェック		
	解決策				前記日特なども含め、スケジュールは見直したいですね		<input type="checkbox"/>		
	チェック5				ふだんからニュースなどに触れてていますか？		チェック		
	解決策				公民の学習準備だけでなく、入試の時事問題対策にも役立ちます		<input type="checkbox"/>		